## 1 本年度の設置状況及び会員数

1 十十人少队巨小儿员 5 五兵外					
小学校	学校数	学級·教室数	児童数	会員数	
知的	24	27	112	30	
情緒	22	25	107	29	
難聴	0	0	0	0	
病弱	2	2	2	2	
肢体	6	6	7	6	
弱視	1	1	1	1	
言通	0	0	0	0	
難通	0	0	0	0	
情通	0	0	0	0	
LD/ADHD 通	5	6	93	6	
計		67	322	74	

中学校	学校数	学級・教室数	生徒数	会員数
知的	12	13	59	14
情緒	12	13	47	14
難聴	1	1	1	1
病弱	1	1	1	1
肢体	2	2	3	2
弱視	1	1	1	1
言通	0	0	0	0
難通	0	0	0	0
情通	0	0	0	0
LD/ADHD 通	1	1	13	1
計	·	32	125	34

	学校数	会員数	学級数	通級数
小学校	26	74	61	6
中学校	14	34	31	1
支部総計	40	108	92	7

## 2 研究会の組織

会 長 赤城 理恵(栖本小校長) 副会長 木場 正敏(御所浦小校長) 研究員 泉 智章(本渡中)福吉 由美子(今津小)緒方 瞳(本渡南小)高原 雅(河浦小)

#### 3 本年度の活動状況

R5年6月1日(木)	第1回研究委員会	R6年1月29日(月)	第2回研究委員会
7月31日(月)	第1回担任研修会(オンラ	2月6日 (火)	第2回担任研修会(オンライン
	インを含む研修)		での研修)

## 4 本年度の成果と課題

#### ○中学校区別交流会

天草部会は、平成 30 年度まで天草郡市を 6 ブロックに分け交流会を実施していた。令和元年度から昨年度までは新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止となり、今年度からは支部全体での交流会ではなく、各中学校区別の交流会及び近隣中学校同士の交流等の促進を図っている。感染症感染拡大防止のため中止となった校区もあったが、各中学校区で交流会を実施したり、作品の鑑賞交流などを行ったりして実態に合わせた取組の工夫が見られた。また、参集しての児童生徒同士の交流を実施することが難しいところは、オンラインでの児童生徒同士の交流、職員間の交流及び情報共有の場を設定し、情報交換会や指導力向上に向けたレポート研修等を行った。

○特別支援教育研修会(年2回 特別支援学級担任・通級による指導担当教員・希望者参加)

今年度も全体研修を2回実施した。第1回研修では、ブロックごとに集まり7つの会場校をオンラインで接続して開催した。泉智章教諭(天草市立本渡中学校)の進路指導についての実践発表と、赤城理恵校長(天草市立栖本小学校)・野島あんぬ指導教諭(天草市立佐伊津小学校)による「特別支援学級の授業づくり~解体新書~」トークセッションを行った。第2回研修会は、「自立活動の授業実践について」熊本県立菊池支援学校の宮崎亜紀指導教諭の講話を聞くことができた。自立活動についてのそれぞれの課題を網羅した研修となった。

天草支部では、定期的に会員にアンケートを行っている。今後も会員のニーズに沿った研修を計画してい く。

# ○特別支援学級作品展

天草郡市文化展と同時期・同会場で開催した。本年度も会場入口すぐのロビー及び図書室で展示している。 多くの方に観覧していただき、特別支援教育の啓発の場となっている。感想も好評価なものが多かった。